

土を使う取組

土をしまう取組

## 建設発生土処理施設情報の公開

## 静岡県交通基盤部建設経済局

## 技術調査課

- ◆手軽に登録・情報検索
- ◆無料で使用可能!!



静岡県建設発生土マッチングシステム  
Shizuoka Surplus Soil Matching System

アクセスは  
こちら



## 建設発生土処理施設情報の公開

建設工事から発生する土の搬出先明確化の流れを受け、建設発生土処理について、適正処分の推進、公平性・透明性の確保、県民への情報公開（説明責任）の観点から、建設発生土処理施設情報を公開します。

## 課題・現状

- 危険な盛土等の発生を防止するため、国の取扱い改正を受け「静岡県建設工事執行規則」の改正により令和5年1月1日より**契約書に建設発生土の搬出先等の記載が必要**となった。
- 令和5年1月1日より、資源有効利用促進法に基づく**再生資源利用促進計画書**（建設発生土の搬出先を記載）の対象工事が拡大されるとともに、**現場掲示が義務化**された。
- これまでは、各出先機関にて各々受入単価を調査して設定していたが、**受入条件の不統一や不明確**により、県下統一した取扱いとなっていなかった。
- 県盛土条例の施行に伴い、土砂受入れの際、受入れ先から**土砂等発生元証明書**の提出が求められることとなった。

## 建設発生土の契約書への記載

## 【契約書記載例】

- 7 長約保証金 円 0,000,000-（約款第4条第1項第4号該当）  
8 建設発生土の搬出先等 **設計図書のとおり（又は なし）**

上記の建設工事について、発注者と受注者は、各々対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によって請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

## 土砂等発生元証明書

様式第13号（その1）（第16条関係）（用紙：日本産業規格A4）

再生土、改良ではない場合  
（通常の土砂等）

土砂等発生元証明書

令和4年12月3日

盛土等の許可を受けた者：氏名  
静岡ドラッグHD（株）  
代表取締役 静岡 百造 様

土砂等を発生させた者：住 所 静岡市葵区緑ヶ丘437  
氏 名 町中建設（株）  
代表取締役 吉原 徹  
電話番号 054-354-9999

静岡県盛土等の規制に関する条例第9条の許可に係る盛土等区域に搬出する土砂等について、次の工事等により生じたものであること等を証明します。

# 建設発生土処理施設情報の公開

## 改善・対応

- ▶ 県技術調査課が受入事業者に対して、受入単価、受入条件、受入容量等を調査し、一覧表として集約、「**静岡県建設発生土処理施設一覧表**」として公開
- ▶ 公開することにより、受発注者及び受入事業者間で共通認識を持つとともに、施設の存在を広く県民に周知する。
- ▶ 設計・積算資料等と同様に、技術調査課のホームページにて公開する。

## 見積内容の統一化

令和5年度 建設発生土受入価格見積書

記入例

1 事業者情報  
 会社名 株式会社 〇〇興業  
 〒 420-8601 静岡県浜松市東区追手町9-6  
 TEL 054-221-2168 FAX 054-221-3569  
 代表者 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇  
 代表者名 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

2 建設発生土受入場所情報(土地の形質変更)  
 受入場所 静岡県浜松市東区追手町9番6号地  
 受入地名 追手町第一分場  
 受入形式 ① 処分場(埋立) 2 ストックヤード(仮置場) 3 土質改良プラント  
 全体容量 125,000 m<sup>3</sup> うちRS-A-1種受入可能量 80,000 m<sup>3</sup>

3 建設発生土受入場所の許可等(土地の形質変更)  
 根拠法令 許可書 許可番号 許可日 工期  
 県産土質改良法許可 静岡県加事 静産許業〇〇-〇号 令和5年1月10日 令和7年12月20日  
 森林法林地開発許可 静岡県加事 〇農産〇号 令和4年7月5日 令和6年5月20日

4 受入れる建設発生土の種類・受入価格(仮置き価格)  
 受入価格公表の可否 ① 可 ② 不可 理由( )

建設発生土の種類	単位:円/(m <sup>3</sup> ・1日あたり)	備考
第1種建設発生土(砂、礫)	3,000	夜間計画2,000円
第2種建設発生土(砂質土、硬質土)	3,500	夜間計画2,000円
第3種建設発生土(通常の施工性が確保される粘性土)	4,000	夜間計画2,000円
第4種建設発生土(粘り土)	5,000	夜間計画2,000円
岩塊・玉石混り土	4,000	夜間計画2,000円
軟岩破砕岩	4,500	夜間計画2,000円
硬岩破砕岩	5,000	夜間計画2,000円
表土等(腐植層等)有り受入加算額 <sup>1)</sup>	2,000	夜間計画2,000円
表土(ダンブ)に山積みできず、その上を人が歩けないような流動性状態	9,000	夜間計画2,000円
その他(パーパスラップ灰混合土)	4,000	夜間計画2,000円

① 受入加算額計算例: 第3種建設発生土の表土の割合 第3種建設発生土受入額 4,000円/m<sup>3</sup>、表土等受入加算額 2,000円/m<sup>3</sup>  
 第3種建設発生土受入額 + 表土等受入加算額 = 4,000 + 2,000 = 6,000円/m<sup>3</sup>として計算する。  
 ※PS灰混合土、〇〇河川河川土砂等、地域によって受入している土砂形態がありましたらその他欄に記載してください。

5 受入条件

受入土質・含有物の制限	1 なし	2 あり	備考
土質分析調査の可否	1 不要	2 必要	③ 条件付きで必要(人為的に化学物質による汚染の恐れがある場合)
最大粒径の制限	1 なし	2 あり ( 粒径最大粒径300mm程度 )	
投入厚の制限	① 1 なし	2 あり (大型機10以下 6(車以下) 4(車以下)	
1日当り最大投入可能量	1 なし	2 あり	500 m <sup>3</sup> (ダンブ 100 台)
受入時間	夜間	平日	8時 0分 - 17時 0分 17時 0分 - 22時 0分
受入不可期間及び稼働日	日曜日 祝日	その他( 祭日、年末年始、夏季休業 )	
その他特記事項	・投入数量超過があるため投入之日前までに搬送時、調整 ・道路の閉鎖は自治体等に確認 ・※2、4土曜日、日曜日は休業		

# 処分先一覧表 (イメージ)

## 一覧表イメージ

# 令和5年度 静岡県建設発生土処理施設一覧表

令和5年度 建設発生土処理施設一覧表

No.	事業者	事業者住所	受入形式住所	受入可能量(m <sup>3</sup> )	受入時間	建設発生土受入れ単価(円/m <sup>3</sup> :ほぐした状態)										受入条件
						第1種建設発生土	第2種建設発生土	第3種建設発生土	第4種建設発生土	岩塊・玉石混り土	軟岩破砕岩	硬岩破砕岩	表土等加算額	その他の土		
1	〇〇〇興業	静岡市東区追手町9-6	処分場	58,000	8~17	3,000	3,500	4,000	5,500	4,000	4,500	5,000	2,000	9,000	・径30cm以上受入不可 ・超不良土は別途要協議 ・受入れ2日前に送達連絡 ・臭気、悪臭土砂不可	
2	△△△ 組合	静岡市東区追手町9-7	ストックヤード	80,000	8~17	2,500	3,000	3,500	—	4,000	4,500	—	5,800	・不良土は受入不可 ・草混じり土、ゴミ混入受入不可 ・その他の土はパーパスラップ灰混合土砂 ・※2土曜日休業 ・県産土規制条に基づき土質分析調査必要		
3	□□□建材	静岡市東区追手町9-8	土質改良プラント	5,000	8~18	4,000	5,000	6,000	7,000	3,500	4,000	3,500	12,000	・受入れ4日前に送達連絡 ・運搬は自社指定業者に限る ・泥土は乾燥後の投入 ・含水比の高い土砂は事前協議 ・土、日曜日は別途協議		
4																

1) 土砂受入れは条件記載がなければ「ほぐした状態」である。  
 2) 受入れの際は条件記載がなければ県産土規制条に基づき「土砂等発生元証明書(地歴・土地利用状況等調査)」を提出するものとする。  
 3) 建設発生土の土質区分は国土交通省の規定によるものとする。<sup>※1</sup> 砂、礫 <sup>※2</sup> 砂質土、礫質土 <sup>※3</sup> 通常の施工性が確保される粘性土 <sup>※4</sup> 粘性土  
 4) <sup>※5</sup> 雑物を除去等の手間に係る加算額  
 5) <sup>※6</sup> ダンブに山積みできず、その上を人が歩けないような流動性を呈する状態のもの